

硫化水素による事故発生について

硫化水素による事故が全国的に相次いで発生しております。

このガスを吸い込むと、鼻やのどに激しい痛みを起し、高濃度ガスの場合は死亡する危険性があります。二次災害を防止するために次の点に注意してください。

1 危険な現場の特徴

硫化水素特有の腐った卵に似た強い刺激臭がする。

車両、部屋、バスルーム等に「硫化水素発生中」「近寄るな」などの注意の張り紙や窓、ドアに目張りされていることがあります。洗剤や入浴剤の入れ物が散乱し、バケツ等がおいてあります。

2 卵が腐ったような「におい」を感じたら、直ぐ避難を！

「におい」がする場所に近づかないでください。特に、「におい」がする部屋の扉や車のドアは絶対に開けないでください。

「におい」のしない場所（風上）まで避難してください。硫化水素は空気より重く、低いところに滞留する特性があるので注意してください。

安全な場所まで避難したら、119番か110番通報してください。消防・警察が到着したら、その指示に従ってください。

3 硫化水素の特徴

腐った卵のような特徴的な強い刺激臭があります。また、高濃度になると「におい」を感じなくなります。

空気より重く、無色で、水によく溶けます。

目、皮膚、粘膜を刺激する有毒な気体です。

引火爆発の性質があります。